

令和 7 年度輸送の安全に関する情報

株式会社 呉バス

1. 輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）

- 1 全社員は、人命第一である事を深く認識し、輸送の安全確保に責任を持って取り組む。
- 2 全社員は、法令や規則を遵守し、忠実に日々の職務を遂行する。
- 3 全社員は、常に輸送の安全確保に対する問題意識を持ち、絶えず見直し改善に努める。

2. 輸送の安全に関する目標と達成状況（令和 7 年度）

『無事故・無違反 安全輸送の完遂』

項 目		令和7年度目標	令和 7 年度実績
重大事故 人身事故	事故報告規則2条に該当するもの	0 件	0 件
人身事故	事故報告規則2条に該当しないもの	0 件	0 件
物損事故	事故報告規則2条に該当しない有責事故	0 件	0 件
車内事故	バス車内での転倒事故など	0 件	0 件
交通違反		0 件	0 件

3. 自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故に関する情報（令和 7 年度）

件数 0 件

（死亡事故 0 件、重傷事故 0 件、軽傷事故 0 件、物損事故 0 件、事故報告書提出件数 0 件、康起因事故 0 件）

自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故は発生していません。

4. 安全管理規程

別添のとおり

5. 輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置（令和 7 年度）

- （1）直近 3 年間の運輸安全マネジメント評価の実施状況 → 無
- （2）直近 3 年間の民間指定機関における運輸安全マネジメント認定セミナーの受講状況
→ 有（令和 5 年）
- （3）その他輸送の安全の為の取り組み

① 運転者教育・研修

【社内教育】運転者年間教育計画を作成し、PDCA サイクルに基づいた取り組みを行う。

初任、適齢、一般運転者に対する関係法令の遵守、ヒヤリハット等の小集団教育の実施、ドライブレコーダーを用いた教育をして輸送の安全確保に向けた意識の向上を図る。

【外部教育】全乗務員は定期的に独立行政法人・自動車事故対策機構主催の適正診断を受け、自分の性格や動作の判断力を認識して安全運転の向上に努める。

救命救急講習を受講する。

【実務訓練】冬季における積雪時の運行に備えるための実務訓練を実施し、チェーン装着、積雪時の走行等の運転技術の向上に努める。故障・事故等、有事の際の対応訓練を行う。

② 運転者の健康管理

全乗務員に対し、定期的に健康診断を行い体調管理し把握・指導する。

SAS、脳 MRI 等のスクリーニング検査を実施する。

③ 車両の管理

定期点検整備の更なる充実のために入念なチェック体制を整える。また、リコール対象車両が発生した場合は、遅滞なく対応し安全確保に努める。

全乗務員に対し、確実な日々の日常点検が行えるように指導すると共に、車両の異常・違和感に気づけるような指導・情報交換などを行う。

6. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

別紙 1「輸送の安全に関する危機管理体制図」、別紙 2「事件・事故等安全緊急体制・連絡体制図」のとおり

7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況（令和 7 年度）

- ・運 転 者に対する教育及び研修の実施回数 （12 回 / 年）
- ・運行管理者に対する教育及び研修の実施回数 （ 1 回 / 年）
- ・整備管理者に対する教育及び研修の実施回数 （ 1 回 / 年）
- ・初任運転者に対する添乗実技指導「別添 初任運転者教育記録」のとおり
- ・安全教育全体会議（ 3 回/年）
- ・運転記録証明書を全社員分取り寄せ、指導教育に活用（3 年毎）
- ・事故災害等訓練（8 月 / 年 1 回）
- ・車両火災（消火器取扱いを含む）対応研修（8 月/ 年 1 回）
- ・重大事故を想定した机上訓練（8 月/ 年 1 回）
- ・心肺蘇生法（AED 含む）応急講習会（未受講者 2 名/ 年 1 回）
- ・タイヤチェーン取り付け講習会（12 月/ 年 1 回）

8. 輸送の安全に関する内部監査の結果並びにそれに基づき講じようとする措置

- ・内部監査の実施の有無 無

9. 安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者 代表取締役 萩井 貴

選任年月日

平成 26 年 2 月 26 日

10. 運転者、運行管理者、整備管理者に係る情報

運転者	雇用形態	正規雇用	正規雇用以外		
		8 人	1 人		
	社会保険等加入者数	健康保険	厚生年金	労災保険	雇用保険
		8 人	8 人	8 人	8 人
	平均勤続年数	4 年			
	平均給与月額 の水準	正規雇用運転者	正規雇用以外運転者		
		A	B		

運行管理者及び 整備管理者の人数	運行管理者	運行管理補助者	整備管理者	整備管理補助者
	4 人	2 人	1 人	2 人
内他業務(運転者等)の兼任者数	3 人	1 人	1 人	2 人

11. 事業用自動車に係る情報

区分	車両数	年式		平均車齢	ドライブレコーダー搭載車両導入台数	デジタル式運行記録計搭載車両導入数	A S V 搭載車両導入台数
		最古(年)	最新(年)				
大型	5 台	2002	2025	11.4 年	5 台	5 台	3 台
中型	2 台	2016	2017	8.0 年	2 台	2 台	1 台
小型	2 台	2005	2013	16.0 年	2 台	2 台	0 台
コムーター	0 台			年	台	台	台

区分	主な運行の態様 観光輸送（昼間）、観光輸送（夜間）、学校・企業等送迎、冠婚葬祭輸送、乗合高速バス受託、その他のいずれかを記載	任意保険の加入状況	
		対人保険補償額	対物保険補償額
大型	観光輸送（昼間）、学校・企業等送迎	無制限 円	無制限 円
中型	観光輸送（昼間）、学校・企業等送迎	無制限 円	無制限 円
小型	学校・企業送迎、観光葬祭輸送	無制限 円	無制限 円
コムーター		円	円